

研究拠点 AI-HPCパートナーズ

どんな拠点ですか？

学内でAIやHPC（ハイ・パフォーマンス・コンピューティング）を利用した研究を行っている、あるいはこれらの研究に興味のある研究者・技術職員による研究拠点「AI-HPCパートナーズ」の設立を提案します。



設立趣意

本研究拠点の目的は

AIやHPCを利用した研究に取り組む学内の研究者の交流を促進し、新たな共同研究や学問分野の創設に繋がります。最近では、スパコン富岳の後継機も「AI-HPC」の融合プラットフォームとなることが決まっており、AIを取り巻く研究環境は大きく変化し続けています。本拠点の場を、最新の研究トレンドの情報交換のため、研究者・技術者のコミュニティとしてご活用いただければと思います。

本研究拠点の目標は

本研究拠点では、幅広い研究者が気軽に参加、交流できるサロン型の研究会・勉強会・技術交流会などの活動を通じて、AI-HPCに共通する機器（計算機、ワークステーション、高性能GPUなど）の管理や環境構築のノウハウを共有しつつ、異分野交流を通して異分野へのチャレンジや新たな研究領域を創発する事を期待しています。さらにこの活動は、学内外の予算獲得による高額共通計算基盤の購入や研究拠点の形成、人材育成にもつなげ、学内のAI関連研究の基盤強化を目指します。

メンバー募集

～ AIとHPCの力をすべての研究者と技術者に ～

- 新たにAI・データ駆動計算・シミュレーションにチャレンジしたい研究者
- 計算サーバーを導入したいが、環境構築などのノウハウを学びたい
- 流体解析（CFD）、材料科学、分子動力学（MD）、タンパク質構造解析、量子化学などの計算科学の専門家
- 研究プロジェクトで購入したサーバー機器の有効活用をしたい！新たな共同研究や産学連携研究につなげたい
- AlphaFold、MD、ゲノミクス、ロングリード・シーケンス、integrated オミックスなどバイオインフォマティクスを取り入れたい

仲間になりませんか？

メンバー登録・お問い合わせはこちら



岡山大学 研究・イノベーション共創機構

彭子濠（学術研究コーディネーター） peng-zixuan@okayama-u.ac.jp

畑中 耕治（主任URA） koji.hatanaka@okayama-u.ac.jp



世話人からのメッセージ



関本 敦（環境生命自然科学学域(工) 准教授）

専門：流体シミュレーション、CAE、デジタルツイン、データ駆動計算

「AI-HPCをキーワードとして最新情報を共有する人とモノが集まる場を作りたいと思います。学内の様々な分野の研究者・産学連携強化につなげます。」

竹内 孔一（環境生命自然科学学域(工) 准教授）

専門：言語モデル、医療AI、画像解析

「AIやシミュレーションで実際に使う場面でのノウハウを広く共有したり、試せる場にしたいと思います。」



中原 龍一（医歯薬学域(医) 特任講師）

専門：医療AI

「医療AIの世界でもAIモデルは大型化が進み、巨大モデルを扱えるAI-HPCはますます注目されています。これからも皆さんと交流しながら、AI研究を一緒に進めていきたいと思っています。」

森 泉（先鋭研究領域(資源植物) 准教授）

**専門：タンパク質MD、ゲノミクス、
ロングリード・シーケンス、integrated オミックス**

「私自身がHPC初心者です。生化学・生物物理学の視点からユーザーとHPCを繋げます。初めての人向けの敷居の低い伴走型サポートを掲げていきます。」

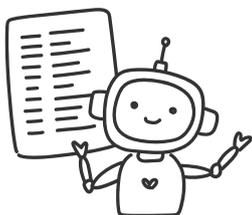


河内 俊憲（環境生命自然科学学域(工) 教授）

専門：流体実験・シミュレーション

「私はHPCも行う実験屋でして、そこにAIを絡めた研究をしています。どっちつかずのところがあるのですが、多様な人が活用してこそそのAI-HPCかと思いますので、そういった観点で、みなさんと連携、ノウハウの共有が出来たらと思います。」

アドバイザー



- ・ 嶋吉 隆夫（Cypher部門長、異分野融合教育研究領域(AI・数理) 特任教授）
- ・ 野上 保之（副理事 DX・情報セキュリティ担当、環境生命自然科学学域(工) 教授）
- ・ 阿部 匡伸（理事 DX・GX担当、上席副学長）